

図書館の冬のイベント告知

語数: 87語 目標: 70秒以内(WPM 76) ジャンル: 告知 ねらい: 条件の但し書きを見落とさない

 **場面** 市立図書館の英語掲示板に、冬のイベントの告知が出ました。本好きのあなたは参加したいのですが、申し込みに条件がありそうです。

🕒 **やり方** ① 合図でスタート→ふつうの速さで最後まで読む→読み終わった秒数をメモ ② 設問(1)は本文を見ないで答える。(2)～(4)は本文から探してよい(探すのも速さの練習!) ③ 裏面で丸つけ→WPMを計算 ④ 別の日に同じ文章で2回目に挑戦——読んだことのある文を速く読むのが、速読のいちばんの練習です。

読 市立図書館の告知です。**Winter Reading Event: "Book Friends"**

Do you want to talk about your favorite book with other students?

Date: December 14 (Sat), 2:00–4:00 p.m.

Place: City Library, Meeting Room 2

Who: Junior high school students (15 students)

How to join: Write your name and your favorite book's title on the card at the library desk by December 7.

★ If more than 15 students want to join, we will choose by lottery and call you on December 9.

★ Please bring the book with you on the event day. You can borrow it from our library, too.

 lottery=抽選 borrow=借りる**問** 設問(10点満点) (1)は本文を見ずに、(2)～(4)は探してOK。

(1)	(本文を見ないで)これは何のイベント? ア. 好きな本について語り合う会 イ. 本の売買会 ウ. 読書感想文コンクール エ. 作家の講演会	3点 ()
(2)	申し込みの方法は? ア. 学校の先生に伝える イ. 12月9日に電話をかける ウ. 図書館のカードに記入 エ. 電話で申し込み	2点 ()
(3)	申し込みが15人をこえたら? ア. 先着順になる イ. 全員参加できる ウ. イベントが中止になる エ. 抽選で決めて電話が来る	2点 ()
(4)	本文の内容と合うものは? ア. 本は当日持ってこなくてよい イ. 当日の本は図書館で借りたものでもよい ウ. 定員は50人 エ. 時間は午前の2時間	3点 ()

 **WPM(1分あたりに読めた語数) = 速さの記録** 70秒で読めたらWPM 76=目標達成

WPM = 87語 × 60 ÷ かかった秒数 → 1回目 _____ / 2回目 _____

答 解答とポイント

(1)	ア	talk about your favorite book with other students.
(2)	ウ	Write ~ on the card at the library desk。期限は12月7日。9日の電話は抽選結果の連絡(来る方向)。
(3)	エ	choose by lottery and call you。★の但し書きが運命を分ける。
(4)	イ	You can borrow it from our library, too。定員15人・午後2～4時・bring the book。

☆速く読むコツ Level 7 告知文の★や If ~ の但し書きは「例外ルール」——本文よりあとに書いてあるのに、実際にはいちばん大事なことが多い。速読でも、Ifと★だけは減速して読む価値がある。

■ クリア条件 8点以上 かつ WPM 76以上(70秒以内)→ 次のLevel 8へ。
とどかなかったら——別の日に同じ文章で2回目。2回目は必ず速くなります。それでも設問をまちがえたら、コツを読んでから初見読解ラダーの同じくらいのLevelで力だめしを。

📝 記録 得点___/10 1回目WPM_____ 2回目WPM_____ クリア ☐